

企画展
山海見立相撲

諸 國 山 巡 り

一 山海見立相撲お披露目

歌川広重《山海見立相撲》「相模大山」（部分）

Exhibition A Tour of Mountains in Various Provinces
-Unveiling "Wrestling Matches between Mountains and Seas"-
Exhibition dates: June 17th (Thu) - July 18th (Sun)

会期
令和3年
2021

6.17(木) ▶ 7.18(日)

中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art, Ena

毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー
(スponサー)(株)銀の森コーポレーション、
木曾路物産(株)、(株)サラダコスモ



Exhibition A Tour of Mountains in Various Provinces - Unveiling "Wrestling Matches between Mountains and Seas" -

【Exhibition dates】 June 17th (Thu) - July 18th (Sun)

会期 令和3年(2021)

6.17(木) ▶ 7.18(日)



観覧料 大人/520円(420円) ()内は20名以上の団体料金
※18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

日本の国土の多くは、山地や丘陵地で占められています。険しい地形は、その土地に住む人々や街道を行く旅人たちを苦しめるものであった一方、豊富な水源を生み出し、温泉や豊かな山の幸など、人々に恵みを与えてくれるものでもありました。また、信仰の対象として、富士山をはじめとした霊峰が全国各地で崇められました。日本の風景や風俗を描くにあたって、山は逃れることのできない題材と言えるでしょう。広重は特徴ある山容や四季折々に見せる山の表情を叙情性豊かに捉え、山の美しさや厳しさを描き出しています。

本展では、街道絵や名所絵に描き込まれた全国各地の名もない山から名山まで、多様な山を巡ります。また、新規収蔵となつた広重最晩年の優品『山海見立相撲』4点を初公開します。初摺に近いと思われる当館所蔵品は、描かれた山の姿をより瑞々しく彩ります。広重の手によって表された山の風景をご堪能ください。



歌川広重『山海見立相撲』「播磨 龍山」
大判錦絵 安政5年(1858)7月 当館蔵

『山海見立相撲』は、各地の山の名所と海の名所を力士に見立て対決させるという趣向で刊行された挿物です。題簽は相撲の行司が用いる軍配で型取られており、広重の遊び心も垣間見ることができます。本図は、播磨国(現・兵庫県)竜山周辺から北西方向を望んだものとされます。空は晴れ渡り、手前の山は新緑の時期を迎え、青々とした山肌を見せてています。その削られた山の内部には、巨大な石造物をご神体として祭る石宝殿が見えます。鑑賞者の視線は画面の手前に描かれた丘陵部から遠景の山へとなめらかに誘導され、雄大な自然美を感じることができます。

（お知らせ）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内の清掃消毒薬の設置等を行っています。ご来館の際はマスクの着用、手の消毒、手指の洗浄をお願いいたします。また、館内の密集を避けるため、状況に応じて一時的に入場制限を設けさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

Museum
Shop
News

ミュージアムショップからのお知らせ
会えない人には、お手紙を。



①一筆箋 各 550 円 ②メモグラム 各 660 円
③横書き蛇腹便箋 各 770 円 ※価格はすべて税込

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1
TEL(0573)20-0522 FAX(0573)25-0322
<https://hiroshige-ena.jp>
オンラインミュージアムショップはこちら↓
<https://enahiroshigemuseum.stores.jp>

オンラインミュージアムショップ 美術館ホームページ

